元気いっぱい
笑顔いっぱい
阿見町立本郷小学校
学校だより

えがお

NO. 50

令和６年１２月１３日（金）

思い出　できたかな？

　今日、１２月１３日（金）の６年生の野外炊飯体験（中央青少年の家）で、各学年の校外学習が終わりました。ご協力ありがとうございました。
　どの学年もお天気に恵まれて、楽しく校外学習を行うことができました。ほんの数年前までコロナ禍で体験学習ができなかったことを考えると、子供たちの笑顔が増えて改めて嬉しく思います。思い出とともに子供たちの心に何かが残っていてくれたら嬉しいことです。

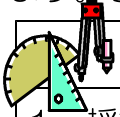
【写真は１・２年生の図工の作品。なかなかステキ！】

大掃除のお手伝い　大歓迎です！

　来週は大掃除週間です。今のところ１６日（月）２８名。２０日（金）１９名。保護者の皆さんも協力していただくことになっています。当日、突然の参加でも大歓迎です。

こんな授業を続けています！

　『本郷小授業スタイル』と名付けた授業の進め方に全ての学級（先生）が取り組んでいます。学校評価アンケートの参考にしてください。



	授業の進め方
１　授業の始まり（導入時）	【学習課題を工夫する】子供たちが「面白そうだ。」「なぜだろう。」と考えたくなる・解いてみたくなる学習課題にする。
２　授業の流れ（展開時）	【子供同士が関わり合う時間を作る】子供たち同士が関わり合い、ペアやグループで確認したり話し合ったりする時間を作る。意見の交流を通して、お互いに考えを広めたり深めたりできるようにする。
３　授業のまとめ（終末時）	【振り返る時間を作る】この時間の勉強で何が分かったか、できるようになったか、を子供自身が振り返るようにする。

　先生の進める授業をじっと受けるだけではなく、友達と関わり合いながら、「これから何を勉強するのか」「今、自分は何の勉強をしているのか」（見通し）「この授業でどんな事が分かったのか、できるようになったのか」（振り返り）を、自分で自覚し、さらにその結果から、「今後、自分はこうしていきたい。」と自分で自分の課題を考えられる様な授業づくり（**『学びの実感のある授業』**づくり）を進めています。
　さらに、授業では、相手意識をもつことを指導しています。話す態度、聴く態度を意識して、安心して発言できる心地よい学級の雰囲気づくりを進めています。

【話す態度】相手を見ながら、相手が分かりやすいように話す。
　　　　　　聞き手をよく見て、声の大きさやハリを意識する。
【聴く態度】話している相手を見て、体を向けたり、うなずいたりする。
　　　　　「なるほどね」など、相手を認める態度や声のかけ方をする。

　全員の先生が研究授業として授業を公開し合い、よりよい、分かりやすい授業に向けて試行錯誤を続けています。どんな授業になっているか授業の様子や学校で学んだことについて、ぜひお子さんとお話ししてみてください。